

# あきたがた 議会だより

No.180

令和2年11月1日



タイトル：「総合体育館とバラ」 撮影者：浅野幹士さん 撮影日：令和2年8月10日  
撮影者から：「近景のバラと遠景の体育館のバランスがよいと思い、撮影しました。」

## Contents

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 令和2年 第5回定例会開かれる ..... | 2 |
| 一般質問 .....            | 6 |

- 発行 北方町議会
- 編集 議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町長谷川1丁目1番地 TEL(058)323-1117
- URL <http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

# 定例会開かれる

を開き、人事案件2件、条例改正2件、補正予算6件  
意見書1件、決議1件等を審議・決定しました。

## ◎委員会報告（各常任委員会の主な質疑）

### ◎総務教育常任委員会

- Q** 決算における、財政状況は。また、収入減が見込まれるが来年度の予算編成の見通しは。
- A** 財政状況は経常収支比率等の指標においても、問題視するところまでは至っていないと考えています。また、来年度予算について税金は伸び悩む見込みですが、国からの交付税は例年通りの交付があるものとしています。
- Q** シティプロモーション事業において、検証のための指標やプロモーションの方法を検討してはどうか。
- A** 指標の設定は難しいと考えます。また、北方町の快適な住環境をアピールしたいと考えています。
- Q** 学園構想等の事業により教員の負担が増えていないか。
- A** 開校に向けて県教育委員会から教員を手厚く配分してもらうなどの配慮を受けています。

### ◎厚生都市常任委員会

- Q** 墓地使用料の未納の状況は。
- A** 未納者はいないが、使用者が不明となっている案件が増えており、随時調査を進めています。
- Q** 各種母子保健事業実施状況において、未受診者に対する対応は。
- A** 乳幼児健診未受診者には、電話にて健診勧奨や健康相談、家庭訪問等にて対応している。
- Q** 農業振興費の補助金及び農業用施設の維持管理について説明を。
- A** 機構集積協力金補助事業は町単独、農業次世代人材投資事業は県補助金です。また、土地区画整理や土地改良事業によって整備された農業用施設は、町に移管された施設であることから、町が維持管理を行っています。

※厚生都市常任委員会は、議案(工事請負契約)になっている、ふれあい水センターの電気設備長寿命化工事について視察しました。(関連記事 5ページ)

## 第5回議会定例会(全会一致で同意・可決された議案)

|  |                           |
|--|---------------------------|
| 教育委員会委員の任命同意について   | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて  |
| 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正                 |                           |
| 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正                         | 工事請負契約の締結について             |
| 専決処分の承認(令和2年度一般会計補正予算(6号))                               | 令和2年度一般会計補正予算(第7号)        |
| 令和2年度一般会計補正予算(第8号)                                       | 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  |
| 令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)                                | 令和2年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)   |
| 令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定                                       | 令和元年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定  |
| 令和元年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定                                | 令和元年度南東部開発事業特別会計歳入歳出決算の認定 |
| 令和元年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について                              | 令和元年度上水道事業会計利益の処分及び決算の認定  |
| 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について(陳情)   |                           |
| 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について(議員発議) |                           |
| 新型コロナウイルス感染症患者とその家族などに対する差別・中傷を許さない決議について                |                           |

# 令和2年 第5回

北方町議会は9月7日～9月17日までの11日間定例会  
工事請負契約の締結1件、決算の認定6件、

## ◎補正予算

◎一般会計 補正予算(第6号) 専決処分 総額 1,605.9万円

| ☆主な歳入                                    | ☆主な歳出                                    |
|--|--|
| 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金<br>…………… 802.5万円 | 教育費(新型コロナウイルス感染症対策費用)<br>…………… 1,514.9万円 |
| 教育費国庫補助金…………… 477.7万円                    |  |

◎一般会計 補正予算(第7号) 総額 1億7,729.8万円

| ☆主な歳入                   | ☆主な歳出                               |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 地方交付税…………… 8,836.5万円    | 災害対策費避難場所整備工事…………… 6,800万円          |
| 教育費国庫補助金…………… 3,558.7万円 | 南小学校放課後児童クラブ施設新築工事<br>…………… 5,780万円 |
| 防災対策事業債…………… 6,800万円    |                                     |

◎一般会計 補正予算(第8号) 総額 △3,468万円

補正予算(7号)の南小学校放課後児童クラブ施設新築工事5,780万円を3,468万円減額し、令和3年度の継続費として追加するもの。

◎国民健康保険特別会計 補正予算(第2号) 総額 933.6万円

◎後期高齢者医療特別会計 補正予算(第1号) 総額 55.5万円

◎下水道事業特別会計 補正予算(第2号) ふれあい水センター長寿命化事業

継続費補正  
令和2年度 6,500万円→7,200万円 令和3年度 1億1,700万円→1億1,000万円

## ◎条例

(一部改正)

○家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴う。

○特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令の施行に伴う。

## ◎その他の議案

○教育委員会委員の任命同意 …………… 引き続き、安田和夫氏の選任に同意。

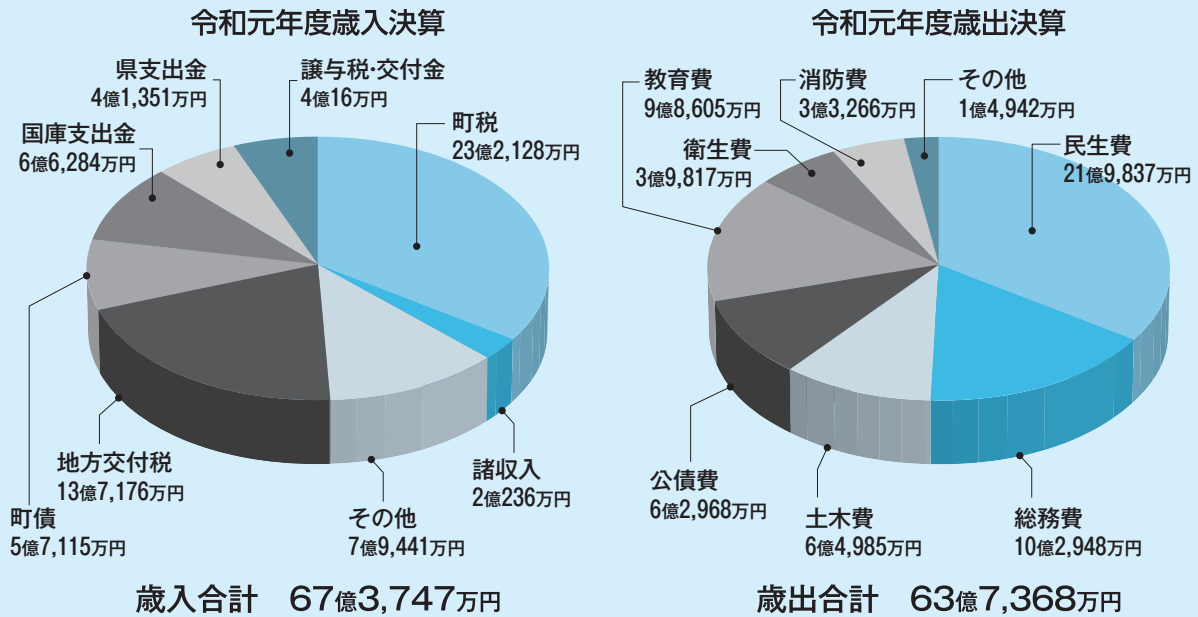
○人権擁護委員の推薦につき意見 …………… 引き続き、市川真理子氏を適任とする。

○工事請負契約の締結について …………… ふれあい水センター電気設備長寿命化工事(監視制御装置)の契約を可決する。



## ◎令和元年度一般会計決算（歳出 63億7,368万円）など決まる

### ○一般会計



### ○特別会計

|         | 歳入         | 歳出         | 収支       |
|---------|------------|------------|----------|
| 国民健康保険  | 20億5,747万円 | 17億5,490万円 | 3億 257万円 |
| 後期高齢者医療 | 2億 107万円   | 1億9,620万円  | 487万円    |
| 南東部開発事業 | 2億8,118万円  | 2億8,017万円  | 101万円    |
| 下水道事業   | 7億5,358万円  | 7億1,814万円  | 3,544万円  |

### ○上水道事業会計

| 上水道事業 | 決算額       |
|-------|-----------|
| 収益的収入 | 1億7,748万円 |
| 収益的支出 | 1億3,048万円 |
| 資本的収入 | 1,661万円   |
| 資本的支出 | 8,108万円   |

### ○町の財政について

基金(貯金)・町債(借金)の状況

| 区分     | 令和元年度末現残高  | 平成30年度末現残高 | 比較       |
|--------|------------|------------|----------|
| 基金(貯金) | 30億7,803万円 | 30億 754万円  | 7,049万円  |
| 町債(借金) | 72億9,332万円 | 73億1,733万円 | △2,401万円 |

町の財政状況

| 区分      | 令和元年度 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 |
|---------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 経常収支比率  | 88.9  | 88.8   | 88.9   | 89.4   | 88.4   |
| 公債費負担比率 | 12.5  | 13.7   | 12.0   | 10.7   | 10.7   |
| 財政力指数   | 0.622 | 0.630  | 0.634  | 0.633  | 0.627  |

※経常収支比率・・・財政構造の弾力性を把握するもの。おおむね75%で健全といわれる。

※公債費負担比率・・・一般財源に占める公債費(借金)の割合で、低いほど財政が安定している。

※財政力指数・・・財政上の能力を示す指数をいい、「1」に近いほど財政力が強い。

## 厚生都市常任委員会ふれあい水センターを視察

厚生都市常任委員会は9月11日、定例会の議案 {工事請負契約の締結 (1億7,600万円)} となっている、北方町ふれあい水センター電気設備長寿命化工事 (監視制御装置) について、現場を視察し担当者から説明を受けました。



## 令和2年 第4回臨時会

令和2年第4回臨時会が、7月16日に行われました。提出された議案 (契約4件、補正予算1件) についてはすべて全会一致で可決されました。審議された内容については以下の通りです。

### 契約

#### ●財産の取得について 4件

南東部開発広域交流拠点事業において取得する土地は、曲路4丁目及び曲路東2丁目、3丁目地内64筆で、総面積は8万6,544㎡となります。そのうち、議会の議決に付すべき取得する土地面積が合計5,000㎡以上となる4件が対象となりました。

### 補正予算

#### ●令和2年度一般会計補正予算(第5号) 総額1億8,145万1千円

##### 主な歳入

###### ●国庫支出金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金  
… 9,300.2万円

###### ●県支出金

新型コロナウイルス感染症対応地域の活力補助金  
… 490万円

###### ●諸収入

プレミアム商品券販売代金 … 8,000万円

##### 主な歳出

●企画費 バス券購入費 … 275万円

###### ●商工業振興費

コロナに負けるな事業補助金  
… 100万円

中小企業雇用調整助成事業費補助金  
… 100万円

###### ●プレミアム商品券事業費 総額

… 1億6,890万円

# 一般質問

## 4人の議員が町政を問う

9月定例会では、4人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

質問の概要については、以下のとおりです。

なお、全文記録（議事録）は、ホームページに掲載しますのでご覧ください。

| ページ | 質問者(登壇順) | 質問内容                                  |
|-----|----------|---------------------------------------|
| 7   | 杉本 真由美   | インフルエンザ予防接種について                       |
|     |          | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う子どもの予防接種について        |
|     |          | 産後ケア事業について                            |
| 8   | 石井 伸弘    | 年少人口の人口減について                          |
|     |          | 3歳児以下の子育て支援策の充実について                   |
|     |          | 小中学校における性犯罪被害防止の取り組みについて              |
|     |          | 指定避難所となる小中学校体育館への空調・太陽光発電・蓄電設備の導入について |
| 9   | 井野 勝己    | 教科担任制の推進について                          |
|     |          | 教職員の勤務負担軽減対策について                      |
|     |          | コロナ感染対策等による慰労金の支援等について                |
| 10  | 三浦 元嗣    | 新型コロナウイルス感染発生時の学校対応について               |
|     |          | 学校の温度環境について                           |
|     |          | 文化財の保護・活用に対する方針について                   |
|     |          | 町政の始まりからの行政資料の保存について                  |

議会の傍聴にお出でいただき、  
ありがとうございました。

◎9/7～9/17

傍聴された方 9名



**一般質問**は、住民から重大な関心と期待を寄せられている大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。



杉本真由美 議員

## インフルエンザ予防接種について

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響で、接種希望者が例年と比べ増えることが予想されます。町民への啓発はどう行いますか。

**答** 保健センター所長  
インフルエンザ予防接種の接種希望者は昨年より増えると想定されます。例年、満65歳以上の方への個人通知及び広報きたがた、ポスター掲示で啓発を行っており、今年度は医療機関だけでなく、介護保険事業所へも呼びかけを行っていきます。併せてマスクの着用・手洗いといった感染予防についても啓発していきます。

**問** インフルエンザワクチン不足も懸念されます。医師会や医療機関とは、どのように連携されていますか。

**答** 保健センター所長  
国は昨年度より12%多いワクチンの供給量を見込んでおり、ワクチンは確保できるものと思います。医師会や医療機関と連携して、高齢者を優先するなど接種時期の調整や早めの接種を呼びかけていきます。

**問** インフルエンザワクチン接種の一部助成の拡充はできませんか。

**答** 保健センター所長  
予防接種委託料は毎年値上がりしていますが、接種者の負担増を考慮し、自己負担額は据え置いています。一部助成の拡充については、現時点では考えておりません。

## 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う子どもの予防接種について

**問** 接種状況と未接種児への推奨、救済としての期限延長の考えはありますか。

**答** 保健センター所長  
今のところ新型コロナウイルス感染症の影響に伴う接種率の低下はみられていません。未接種児には案内はがきで周知しています。広報きたがた8月号にも啓発記事を掲載しました。  
予防接種の期間延長については、特別な事情による場合の特例措置がありますが、決められた期間を過ぎての接種は副作用のリスクがあるため国からの延長勧奨などの通知がある場合を除き延長は考えていません。安全に予防接種を受けることができるよう努めていきます。

## 産後ケア事業について

**問** 母と子の心身の健康を守るための宿泊や日帰りによる産後ケア事業について考えをお尋ねします。

**答** 保健センター所長  
本町では、平成30年から、「子育て世代包括支援センター」を開設し、妊娠期から子育て期にわたって切れ目ない細やかな支援を行っています。出産後1か月前後には、助産師が自宅を訪問し、産婦さんの身体状態の確認や育児相談をする「赤ちゃん訪問」等を行っています。しかし、出産後、自宅に帰ってきてすぐ身近に相談ができる人がいない場合などの支援ができないことが課題となっています。  
そのため「産後ケア事業」のうち、「通所事業(デイサービス)」について、令和3年4月から事業が開始できるよう町内にある産婦人科医院と協議を進めています。  
今後、「短期入所事業(ショートステイ)」と「居宅訪問」につきましても、事業が開始できるよう準備を始めていきます。







石井伸弘 議員

## 年少人口の人口減について

**問** 人口減少、特に年少人口の減少にどのように考えていますか。また対策はありますか。

**答** 町長

ここ10年余は人口が横ばいで推移していますが、この先は緩やかな減少に転じると予測しています。また人口構造においても25歳から39歳の世代が10年前と比較して2割以上減少してきていることから徐々に出生数が低下してきたと思っています。人口減少を食い止めるのは極めて困難ですが対策としては、今日まで行ってきた住環境整備、インフラ整備、子育て支援、福祉の充実等に加え、企業誘致や民間活力を利用した広域交流拠点整備により、新たな賑わいの創出を計っています。また義務教育学校の整備により教育環境の充実といった施策を展開し、特色ある町づくりをしているところです。人口問題は住みたい町、住んで良かったと思える町作りを鋭意進めていくことにつきると考えています。

## 3歳児以下の子育て支援策の充実について

**問** 北方町立幼稚園における満3歳児入園制度を実施してはどうか。

**答** 教育次長

入園した園児が翌年もう一度同じ内容を学ぶこととなる等の理由により満3歳児からの受け入れは考えていません。

**問** 保育園または保育施設における一時預かり事業を実施してはどうか。

**答** 福祉健康課長

町内の保育園については、未満児保育に対する要望が多く、待機児童を出さないよう保育士の確保に苦慮しています。そのためファミリーサポートセンターに対応をお願いしています。

今後は、幼稚園と保育園の再編も予定していますので、その進捗に合わせて検討していきたいと考えています。

## 小中学校における性犯罪被害防止の取り組みについて

**問** 政府の性暴力対策強化方針を踏まえ、どのような取り組みの強化を行いますか。

**答** 教育次長

学校教育においては、道徳、保健体育をはじめとする教科指導、学級活動において、生命の尊さや一人一人を尊重する教育を行うとともに、防犯に関する具体的な指導も実施しています。

**問** 子どもの性犯罪被害について、まず小中学校で実態把握を行ってはどうですか。

**答** 教育次長

実態把握には、児童生徒と教師間の信頼関係や相談しやすい環境整備が必要です。これまで行ってきた心のアンケートや生活の記録、毎日の生活の様子から児童生徒一人一人の思いや悩みを見逃

さず、寄り添い指導するとともに、相談員やスクールカウンセラー等相談体制の充実を図ります。

### 指定避難所となる小中学校体育館への空調・太陽光発電・蓄電設備の導入について

**問** 指定避難所となる小中学校体育館への空調・太陽光発電・蓄電設備をセットで導入してはどうか。

**答** 教育課長

空調等の導入に関しては既に調査研究しており、質問の内容のような比較的安価なシステムもありますが実際の効果は不明な部分がある等、さまざまな問題が分かってきました。今後、財政のことも含め、北方町に最も適した方法を検討していきます。





井野勝巳 議員

## 教科担任制の推進について

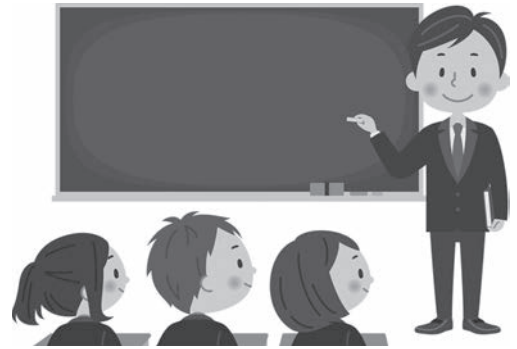
**問** 北方学園開校に向けて、教科担任制の導入と推進についてお尋ねします。

**答** 教育長

学年の発達に応じた教科担任制の導入は、子どもたちの学力向上に対して極めて有効な仕組みだと考えます。義務教育学校になれば各教科を専門とする教員が揃い、計画的、安定的に教科担任制を実施することができます。実際、今年度から義務教育学校開校に向け、一部の教科

で教科担任制を開始し、成果を上げています。

教科担任制については、今から開校に向けた県費の加配を特別に要望し教職員の確保を図るとともに、効果的な仕組みについてより深く追究し、全国から注目される学園を目指して確実に進めていきたいと考えます。



## 教職員の勤務負担軽減対策について

**問** 教職員の長時間労働の負担を軽減するため、部活動の地域委託制の導入について考えをお聞かせください。

**答** 教育長

部活動地域委託制の導入につきましては、国の施策に先駆け、北方町では4年前から進めているところです。4年前に作成した北方町部活動指針は、部活動を「学校の教育活動としての部分」と「競技力向上をめざす社会教育の部分」に整理し、夜間や休日の社会教育の部分を地域に委託することをめざす仕組みです。

そのため町では、県内で最も多くの部活動指導員を配置したり、社会人コーチを中心としたジュニアクラブの充実を図ったりしているところです。この仕組みにより、教職員の勤務負担軽減に対しても成果を上げつつあります。

現在、教員の働き方改革など多様な視点から部活動改革は重要なことであり、北方学園開校にあたり、部活動の仕組みも他校の手本となるよう工夫し精一杯進めていきたいと思ひます。

## コロナ感染対策等による慰労金の支援等について

**問** 保育士や児童関係施設で働く人の休暇と独自の慰労金の支給についてお尋ねします。

**答** 町長

当町においても、コロナ対応に追われる児童関連施設に勤務する会計年度任用職員に対し、町単独の慰労金等も検討しました。しかし会計年度任用職員は、地方公務員法で定めるところの一般職非常勤の地方公務員であり、常勤職員と同様に給与等については国の制度に準じて支給しています。そのため、町独自に特別な手当を創設して支給することは現段階においてはそぐわないと判断しました。

また、町では職場の三密を避け、コロナウイルスの感染を防ぐため常勤・非常勤の職員についても在宅勤務・年休をもって勤務調整をしたところで適正に取得を促してきたところです。



三浦元嗣 議員

## 新型コロナウイルス感染発生時の 学校対応について

**問** 学校で感染者が確認された場合の対応についてマニュアルまたはQ&A等があるかお聞きします。ないのであれば今後作成を検討されているかお尋ねします。

**答** 教育長

学校の臨時休業の日数や範囲については、保健所や学校医の医学的な判断によって実施するものであり、対応マニュアルはありますが、町独自の方針や基準はありません。

**問** PCR検査を行う対象者について方針や見解を持っておられるかお尋ねします。

**答** 教育長

PCR検査を行う対象者においても、決めるのは保健所であり、学校や教育委員会としては、接触状況を正確に伝えることが大切だととらえています。

## 学校の温度環境について

**問** 授業中の教室の温度環境について各学校の状況を調査されておられるのならどのような状況でしたか。また熱交換器の機能を備えた換気扇の設置を検討される予定はありませんか。

**答** 教育長

現在、新型コロナ対策のため窓を少し開け、エアコンをつけた状態で授業を行っています。暑さを感じる日もありましたが、学習に支障をきたしたり、体調を崩したりすることはありませんでした。また、熱交換器の機能を備えた換気扇については、設置する予定はありません。岐阜県の感染症対策の専門家より、エアコンをかけ前後の窓を2ヵ所開ける対策でよいとの意見をいただいています。

の1の金額を補助することで保護しています。また文化財保護協会の皆様のご尽力で、文化財だよりや冊子などの形で周知・啓発活動を行っています。今後は北方学園構想で策定を進めている「北方科」のなかでも町の文化財を紹介し、活用していく予定です。

**問** 図書館に学芸員を配置していただきたいと思いますが、教育委員会の考えをお聞きします。

**答** 教育課長

今のところ配置する予定はありません。文化財に関する相談が必要な際は、県教育委員会の学芸員に助言をいただいで対応しています。

## 町政の始まりからの行政資料の 保存について

**問** 北方町のこれまでの行政資料はどのように保存されているかお尋ねします。

**答** 総務課長兼税務課長

北方町公文書規程に則り、その書類の重要性に応じて永年、十年、五年など、保存期間を分類して保存しています。

この規程の前身である北方町処務規程は、昭和30年より施行されているので、昭和30年の生津村及び31年の席田村との合併資料についても、永年保存として耐火金庫に保存しています。

## 文化財の保護・活用に対する 方針について

**問** どのような方針で文化財の保護・活用を図っていかれるのかお尋ねします。

**答** 教育課長

町指定文化財に修繕が必要な際には、その2分

# 12月定例会の予定

| 月  | 火                                 | 水 | 木                                | 金                            |
|--|-----------------------------------|---|----------------------------------|------------------------------|
|  | <b>12/1</b><br>議会運営委員会            |   |                                  |                              |
| <b>7</b><br>定例会 1日目<br>開会・提案説明<br>※全員協議会 | <b>8</b><br>議案精読<br>議会改革推進<br>委員会 |   | <b>10</b><br>定例会 2日目<br>質疑・委員会付託 | <b>11</b><br>定例会 3日目<br>一般質問 |
| <b>14</b><br>厚生都市常任委員会<br>付託案件審査         | <b>15</b><br>総務教育常任委員会<br>付託案件審査  |   | <b>17</b><br>定例会 4日目<br>採決・閉会    |                              |

※ 終了後、議案精読

全日、9時30分開議

傍聴を希望される方は、3F議会事務局で署名等の手続きをお願いします。  
また新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用と消毒をお願いしています。

## 議会日誌

令和2年7月～令和2年9月

### 7月

- 7日 ○ 議会だより編集委員会
- 16日 ○ 第4回議会臨時会

### 9月

- 1日 ○ 議会運営委員会
- 4日 ○ 全員協議会
- 7日 ○ 第5回議会定例会(第1日)
- 8日 ○ 議会改革推進委員会
- 10日 ○ 第5回議会定例会(第2日)
- 11日 ○ 第5回議会定例会(第3日)
- 14日 ○ 厚生都市常任委員会
- 15日 ○ 総務教育常任委員会
- 17日 ○ 議会運営委員会
- 全員協議会
- 第5回議会定例会(第4日)
- 全員協議会

## 議会改革推進委員会を開催

9月8日に、議会改革推進委員会を開催しました。

議会の日程について、全員協議会を従来の開会前の開催から、議会初日の本会議後に行うことに変更することで合意しました。

また、災害対策については災害発生時の情報共有や議会の役割について申し合わせ事項を作成することに決定しました。



## 表紙写真募集!

議会だよりを身近なものに感じていただくために、表紙の写真を募集しています。  
募集要項は、北方町議会のホームページに掲載しています。(必要であれば、要項を郵送させていただきます。)  
No.180の表紙写真募集には、浅野さんの他に3人の応募がありました。ありがとうございました。

応募は個人に限らず、学校やスポーツクラブ等の団体で撮影していただいたものでも可能です。

◆2月1日発行の議会だよりNo.181の表紙写真の募集締切は**12月28日(月)**です。

◆申し込み・お問い合わせ

北方町議会事務局 TEL 058-323-1117 FAX 058-323-2963



募集要項QRコード



## 岐阜県町村議会議長会表彰

町議会議員として長年在職し、地方自治の振興発展に寄与・貢献された功績が顕著であることから、安藤浩孝議長、鈴木浩之議員が岐阜県町村議会議長会長から自治功労者表彰を授与されました。



右から安藤議長、鈴木議員

## 意見書を提出しました

今回の定例会にて、「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」を議決し、内閣総理大臣ほかに提出しました。この意見書は地方の安定的な財政運営のため必要な地方税、地方交付税の確保や大幅な減少が予想される地方税収の減収補填措置といった地方自治体に対する支援を要望するものとなっています。なお、意見書の全文はQRコードにてご参照ください。



## 新型コロナウイルス感染症患者とその家族などに対する差別・中傷を許さない決議

今回の定例会にて、北方町議会は上記の内容を議決しました。この決議は、全国的に新型コロナウイルスに感染した患者やその家族等が差別や中傷を受けるといった、いわゆる「コロナハラスメント」を許さない姿勢を議会が示すものです。その決議文の一部を下記に掲載いたしますが、全文についてはQRコードにてご参照ください。



### 新型コロナウイルス感染症患者とその家族などに対する差別・中傷を許さない決議

新型コロナウイルス感染症拡大により、令和2年8月31日時点で、世界中で2500万人以上が感染し、80万人以上が命を落としています。～中略～

しかしながら、全国的に見ると、新型コロナウイルス感染症から完治した患者とその家族や所属企業・団体が、いわれのない差別・中傷にさらされるケースが相次いでいるといます。～中略～

これらの行動は、非難を恐れて検査回避や感染告知を控える行為を生みかねず、さらなる感染拡大を防ぐうえでも大変悪影響が予想されます。

感染者やその家族などが、差別・中傷による二次被害を受けることのないよう、北方町議会は以下を決議します。

1. 新型コロナウイルス感染症に対する正しい知識を持ち、理解を持って患者や医療従事者、その家族などの人権が守られるよう配慮する。
2. 町民全体に、新型コロナウイルス感染症患者やその家族などに対する差別・中傷を許さない姿勢を示していく。
3. 関係機関に対し、新型コロナウイルス感染症患者やその家族などが差別・中傷を受けた際に相談・支援ができる窓口を整備していくことを求める。

令和2年9月17日

岐阜県北方町議会